

**令和6年度家畜人工授精に関する講習会 修業試験問題**  
**「家畜の飼養管理」**

受講番号： \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_ 採点 \_\_\_\_\_

1 家畜を取り巻く環境要因には気候的、地勢的、物理的、化学的、生物的、社会的要因があります。そのうち、物理的、化学的、生物的要因とはどのようなものか下の①～⑩から選びカッコ内に番号で答えなさい。

- (1) 物理的要因： ( )、( )、( )、( )、( )、色彩など  
(2) 化学的要因： ( )、( )、( )、糞尿など  
(3) 生物的要因： ( )、( )、( )、( )、土壤微生物など

①植物、②光、③ガス濃度、④有害獣、⑤圧力、⑥臭気、  
⑦音、⑧温度、⑨病原菌、⑩湿度、⑪寄生虫、⑫餌

2 家畜が快適に過ごせる温度域を ( )、血管の収縮と起毛もしくは拡張させて体温を保つことができる温度域を ( )、超えると徐々に死に至る温度を ( ) という。

① 適応限界温度      ② 快適温域      ③ 熱的中性圏

3 家畜を管理する上で、特に乳牛の暑熱対策は乳量、乳成分及び繁殖成績の関係から重要です。飼育環境における暑熱対策を具体的に3つ挙げなさい。

(1)

(2)

(3)

4 牛の管理施設について、次の記述に該当する施設名称を下の①～⑦から選び、カッコ内に番号で答えなさい。また、施設の写真を下のA～Eから選びなさい。

(1) 牛の尻を向かい合わせにして並べるつなぎ飼いの牛舎 ( ) - ( )

(2) 乳牛を放し飼いで飼養し、横臥休息のために乳牛が自由に出入りできる牛床 (ストール) を設置した牛舎 ( ) - ( )

(3) ストールを設けず、乳牛が横臥休息する場所に大量の敷料を積み上げた放し飼いの牛舎 ( ) - ( )

(4) 搾乳のために真空配管と牛乳配管を牛床上部に設置 ( ) - ( )

(5) 哺乳牛を一頭ずつ個別管理する、合板やFRP製の小屋 ( ) - ( )

.....  
①カーフハッチ、②フリーバーン、③スタンション、④対尻式牛舎、  
⑤パイプラインミルクカー、⑥対頭式牛舎、⑦フリーストール  
.....

